

目次

□巻頭言 建設機械の完全完工	飯田 房太郎	/1
石狩湾地域開発計画の概要	田中 敦幸	/3
本州四国連絡橋の施工機械 (下部工の施工法と施工機械)	新開 節治	/7
海底発破による掘削実験	渡辺 登	/13
J.C.M.A. 欧州建設機械化視察団報告	野原 以左衛門	/21

グラビヤ—ハノーバーメッセ&エステイモ'73

□昭和47年度官公庁・建設業界で採用した新機種		
建設省で採用した新機種	中野 俊次 大城 忠士	/29
運輸省港湾局で採用した新機種	麻山 和正	/41
日本国有鉄道で採用した新機種	五十嵐 伊三郎	/43
日本鉄道建設公団で採用した新機種	桜沢 昇	/46
日本道路公団で採用した新機種	秋田 勲	/51
本州四国連絡橋公団で採用した新機種	沢田 茂良	/53
建設業界で採用した新機種	佐藤 裕俊 片岡 武	/58

□随想 中国を旅して	斎藤 二郎	/74
------------	-------	-----

□新機種紹介

KATO NK-160 C

全油圧式クローラクレーン	鈴木 一誠	/78
--------------	-------	-----

P&H 6250-TC トラッククレーン	原田 勲	/79
----------------------	------	-----

日立全油圧式クローラクレーン

KH 100 および KH 180	安川 隆造	/80
-------------------	-------	-----

□建設機械化講座 第120回

現場フォアマンのための土木と施工法

XVII. 建設機械概説

8. コンクリートポンプ	三浦 達男	/81
--------------	-------	-----

□工事現場巡り

青函トンネル建設工事を見る	谷脇 博 原田 誠	/89
---------------	--------------	-----

池田ダム建設現場を訪ねて	浜田 邦典 角田 幸平	/92
--------------	----------------	-----

第24回定時総会開催		/95
------------	--	-----

□建設機械化研究所抄報 <No. 96>

286. 小松 D 30 S-15 形履帯式トラクタシヨベル性能試験		/103
------------------------------------	--	------

287. 小松 D 30 A-15 形ブルドーザ性能試験		/105
------------------------------	--	------

288. 東洋運搬機 55 形車輪式トラクタシヨベル性能試験		/106
--------------------------------	--	------

ニューズ	(編集部)	/109
------	-------	------

行事一覧		/111
------	--	------

編集後記	(新開・両角)	/112
------	---------	------

◀表紙写真説明▶

大阪南港連絡橋工事で活躍する

P & H 6250-TC トラッククレーン

株式会社 神戸製鋼所

写真は阪神高速道路公団の南港連絡橋架設工事に活躍する P & H 6250-TC で、つり上げ能力 227 t、最大ブーム長さ 122 m という世界最大のトラッククレーンであり、従来の工法では果たし得なかった機械の大形化、大重量化を可能にし、超重量物荷役、高揚程作業に大きな威力を発揮し、ジャンボ時代の切り札として名実ともに時代の脚光をあびている。なお、この連絡橋は大阪市港区港晴から住吉区南港を結ぶ橋で、大阪港でもっとも航行量の多い 600 m の海域に架けられ、完成の暁にはトラス橋(鉄道橋を含む)としては世界第3位の長大橋となる。

(本誌 79 頁参照)